

Social Innovation Living Lab In India

本取り組みを通じて、
「SDGs・サステナビリティといった
いわゆる“Social Good”な取り組みを
構想・実践するからこそ
企業・人の成長が加速する」
ということを世に問いかけたい



開催趣旨

本取り組みは、「グローバルネットワークの一員である日本企業だからこそできる、よりよい地球・世界の実現に向けた価値提供」を構想・実践することを通じて、①地球・世界の革新 ②参加企業がサステナブル・カンパニーとして進化することを目指しています。

今回のテーマは、世界の平均経済成長率(3.0%)の2倍の勢いで成長を見せるインド。しかし経済成長の一方で、大気汚染、未熟なインフラによる低い生活水準、教育制度の未発達など、社会的な課題が多いのが現状です。

PwCコンサルティングでは、「グローバルファームのネットワーク、PwCの一員である日本企業だからこそできる価値提供」を目指し、日本からの継続的な支援が難しい、インドを含めた国々の社会課題にフォーカスを当てた活動を行います。

開催概要

このプログラムでは、インドでのフィールドリサーチを含め、事前事後に日本でのワークショップを実施し、3カ月で新規事業のアイディエーションから検証、ビジネスモデル策定までを実施します。

本取り組みに参加することで、①社会課題の体感とその周辺のビジネスopportunityの探索 ②短期・効率的なイノベーションサイクルの体現 ③世界で活躍できる次世代リーダーマインドの気づきを経験していただくことが可能です。

■日時： 4/11 (木) 15:00-17:00

4/25 (木) 終日

5/19 (日)-25 (土) 終日

6/12 (水) 終日

6/26 (水) 2-3時間程度

■参加要件： 原則として、上記全日程に参加が可能なこと。課題へコミットすること。

(約3カ月間、貴社PJメンバー(2~3名)と弊社メンバーのコラボレーション形式で進行)

■参加者像： 社内の次世代リーダーポジション(5~10年後に会社の中核を担わせたい人材)

- ✓ 急速に変化するグローバル市場で自社事業拡大のためにイノベーションを起こしたいと考えている人材
- ✓ 新規事業開発やイノベーション創出の営みを断片的には経験しているが、最初から最後までオーナーシップを持ってやり遂げた経験はない人材
- ✓ 先端技術を活用して社会課題を解決するという素養やセンスを養わせたい人材
- ✓ 通常業務が多忙なときも、高い熱量をもってコミットできる人材
- ✓ 自分とは異なるバックグラウンド・経験を持った人材から積極的に学びを得ると同時に与えることができる人材

■プログラム： 裏面をご参照ください。

■費用： 約100万円/人

※参加者数の規模などにより金額変更の可能性があるため、下記までお問い合わせください。

※「①日印におけるプログラム参加費用」および「②渡航費を除く現地滞在費用」を含んでいます。



お申し込み・お問い合わせ先： PwCコンサルティング合同会社 担当者：西野晶紀子
Email: akiko.nishino@pwc.com

プログラム

※プログラム内容・スケジュールは変更となる可能性がありますので予めご了承ください。

日程	コンテンツ概要	詳細	場所
4/25 (木)	Idea Creation Workshop	<ul style="list-style-type: none"> 世界/インドのマクロ、社会課題、ビジネス環境に関するセッション インドSDGsポートフォリオ、現在と2030年のペルソナの作成 新規事業における提供価値、対価の検討 	東京都内
5/19 (日)	Field Research	<ul style="list-style-type: none"> 空路、デリーへ Kick Off Dinner 	グルガオン
5/20 (月)	Field Research	<ul style="list-style-type: none"> スラム街ツアー <ul style="list-style-type: none"> スラム住居見学 学校見学 1日家庭訪問 <ul style="list-style-type: none"> 住居見学 近隣の市場の探索 デジタルサービス利用実態の体感 市場の食材を用いた調理体 現在の生活の満足度や未来に対する展望のディスカッション等 	グルガオン、デリー
5/21 (火)	Field Research	<ul style="list-style-type: none"> 振り返りセッション <ul style="list-style-type: none"> 社会課題考察、ペルソナ精緻化 インキュベーションセンター訪問 <ul style="list-style-type: none"> IT業界団体によるセミナー スタートアップ企業①②によるセミナー ディスカッション 	グルガオン
5/22 (水)	Field Research	<ul style="list-style-type: none"> Shipsyによるセミナーとディスカッション 振り返りセッション <ul style="list-style-type: none"> ShipsyのビジネスモデルをPwC独自のフレームにて分析 	グルガオン
5/23 (木)	Field Research	<ul style="list-style-type: none"> Waste managementに取り組むスタートアップ企業によるセミナーとディスカッション Cropinによるセミナーとディスカッション 振り返りセッション <ul style="list-style-type: none"> 事前WSIにて検討した「提供価値」と「対価」の具体化・精緻化 	グルガオン
5/24 (金)	Field Research	<ul style="list-style-type: none"> PwC Indiaによるセミナーとディスカッション 振り返りセッション <ul style="list-style-type: none"> ビジネスモデルのドラフト作成 Webプロトタイプ作成、発表 Field Research全体の振り返り 空路、東京へ 	グルガオン
6/12 (水)	Business Model Designing Workshop	<ul style="list-style-type: none"> Social Innovationビジネスモデルの検討、ブラッシュアップ パートナーリングの検討 	東京都内
6/26 (水)	報告会	<ul style="list-style-type: none"> 未来シナリオの発表 未来のインドに提供されるべきモノ・コトのアイディアの発表 自社と自分は、インド・世界の社会課題に寄与するために、どのように変わる必要があるか検討内容の発表 	東京都内

プログラム運営者：PwCコンサルティング合同会社

● プロジェクト責任者: 安井 正樹



大手コンサルティングファームを経て、2014年10月PwCコンサルティング合同会社に入社。製造業を中心とした幅広い業種に対し、サプライチェーンマネジメント関連のサービスを提供。グローバルSCMの構築、在庫削減、物流コスト削減等のプロジェクトに数多く携わり、戦略立案から業務改革、ITシステム構築と企業変革を 一貫して支援する。近年はNPOやクライアント企業とともに、社会課題に取り組むプロジェクトにも力を入れ推進している。

● プロジェクトマネージャー: 三山 功

● アドバイザー: 中間 雅彦